

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在サンクトペテルブルク日本国総領事館

記入日 2014年12月12日(金)

1. 現地の建設工事に係る経済情報

以下は連邦統計局のサイトからの情報。

サンクトペテルブルク市

資料名：2014年1月から10月までペテルブルク市内で233万1400平方メートルの住宅が建設された。

資料名：2014年1月から10月までペテルブルク市で建設分野に3414億1010万ルーブルが支出された。

URL:http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/enterprise/building/

レニングラード州

資料名：2014年1月から10月までレニングラード州で124万9900平方メートルの住宅が建設された。

資料名：2014年1月から10月までレニングラード州で建設分野に821億8千970万ルーブルが支出された。

URL:http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/enterprise/building/

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

10月に連邦政府が都市建設法典の改定案を可決し、11月15日より連邦市（モスクワ市及びサンクトペテルブルク市）においては、土地利用及び建設に関する条例の改定は、市議会ではなく市行政府が可決しなくてはならなくなった。

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙
1	<p>テクノパーク「イングリア」の建設</p> <p>(1) 場所：サンクトペテルブルク市ネフスキー地区 (地下鉄駅「ディベンコ」近く)。</p> <p>(2) 投資規模・額：約 300 億ルーブル (内 70 パーセントが民間投資家)</p> <p>(3) 概要：約 30 ヘクタールの複合施設で、マイクロソフト、IBM 等のグローバル企業の事務所や研究所、住宅、ホテルが入る。2015 年夏までに国家鑑定委員会による計画案の審査終了、2016 年初めから建設が開始され、2022～2023 年に完成予定。</p>	<p>2014/12/08</p> <p>「イタル・タス」 通信</p> <p>プロジェクト HP: http://ingria-park.ru/english/</p>

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向 (報道情報以外)

該当なし